

広 報

# 五戸

<http://www.town.gonohe.aomori.jp>

## ごのへ夏まつり

7月29日(土)・30日(日)

花火大会 7月29日(土) 19:00~

※雨天時30日

ひばり野公園



### 「白組に負けないぞ~!!」

~石沢小学校運動会~

#### ◆主な内容◆

- ・花いっぱい運動 ②
- ・「ごのへ夏まつり」開催のお知らせ ⑦
- ・町議会 第25回臨時会 ②③
- ・三戸郡福祉事務組合職員募集 ⑧
- ・五戸総合病院 地域医療科を紹介します ⑤
- ・八景橋通行止めのお知らせ ⑧
- ・中山間地域等直接支払交付金「集落協定等の実施状況」公表 ⑥
- ・「私の好きな五戸町」フォトコンテストのお知らせ ⑨
- ・認知症予防 ⑦
- ・郷土探訪「村まつり 今と昔⑤浅水」 ⑫

赤、黄色、オレンジ——沿道を鮮やかに彩る花々が、通行者の目を和ませています。

五戸町緑化推進委員会(会長・三浦正名町長)ではこのほど、サルビアやマリゴールドなど花の苗16、680本を町内の各自治会、小学校、幼稚園、保育園、企業に配布しました。これを受けて各地域では、自治会などが主体となって環境美化運動が展開されました。



太田自治会の皆さん



ゲ委員長)では6月11日、ひばり野公園周辺の草取り奉仕作業を行い、町の美化に一役買いました。



連合婦人会・赤十字奉仕団の皆さん

参加者は早朝から、おのおの草刈り機やかまを持参。沿道に生い茂った雑草を刈り取りました。続いて、花壇に苗を植えたたりプランターを道路に設置しました。

また、五戸町連合婦人会(鳥谷部富子会長)と五戸町赤十字奉仕団(松尾シ

### 三村県知事が ナガイモ農家を激励



地元農家を激励する三村県知事(左)

6月9日、三村申吾青森県知事が上市川字桜沢のしんせい五戸農協ナガイモ貯蔵施設を訪れました。

集まった農家に対し三村県知事は、減少傾向にある野菜消費の実状や県の取り組み、「食育」運動などについて説明。県産野菜の消費拡大に向けて「共に頑張りましょう。」と激励しました。また、見学に訪れた蛸川小学校の3、4年生児童16人にも「野菜は好きですか。」「野菜をいっぱい食べてね。」などと言葉を掛けていました。

## 議会ニュース

町議会臨時会(第25回)が5月12日、1日間の会期で開催されました。この議会では、平成17年度各会計の補正予算案など13件の議案が審議され、原案のとおり可決・承認されました。

今回の議会で決まったものを紹介します。

#### ※専決処分の承認

専決処分とは、町議会が議決・決定すべき事項を、議会を招集するいとまがないなど特定の場合に限り、町長が議会に代わって処理することをいいます。専決処分された事項は、次に開催される議会で承認を得ます。

#### ▼五戸町税条例(一部改正)専

地方税法の改正に伴い、町税の税率や課税特例などを改正しました。今回改正された税目と施行年月日は次のとおりです。

- ・個人町民税(平成19年4月1日施行)
- ・町たばこ税(平成18年7月1日施行)
- ・固定資産税(平成18年4月1日施行)

#### ▼五戸町国民健康保険条例(一部改正)専

国民健康保険税(介護給付分)の限度額を8万円から9万円に引き上げるなどの改正を行いました。

#### ▼五戸町病院事業の設置等に関する条例(一部改正)専

国民健康保険倉石診療所使用料及び手数料条例(一部改正)専  
国の法改正に伴い、医療保険から医療機関に支払われる診療報酬(治療費)について算定方法などを改正しました。

#### ▼平成17年度補正予算

#### ●一般会計専

歳入歳出それぞれ1億3、444万円を減額し、予算総額を96億7、077万2千円としました。

# 春の叙勲 五戸町から 2人が受章

消防功労 中村喜一さん(74歳) 瑞宝単光章



昭和24年に五戸町消防団第7分団に入団以来、消防人と分団長に就任しました。中でも昭和43年の十勝沖地震では、災害発生から23日間にも及んだ土砂崩れによる生き埋めに際し献身的な救出作業を行うなど、地域の防火・防災に尽力しました。

地方自治功労 村下輝雄さん(62歳) 瑞宝単光章



幼少より家業の畜産を手伝っていた経験から昭和35年、青森県畜産試験場(現青森県農林総合研究センター畜産試験場)技能技師の職に就き、以来長年にわたり乳牛や豚などの家畜の地道な飼養管理業務に精励。試験研究の進展を陰から支え、県の畜産振興に貢献しました。

## 米国空軍「コンサート」 本場のロック楽しむ

6月6日、町立公民館で米国空軍太平洋音楽隊「パシフィック・トレンズ」によるロックコンサートが行われました。「スタンド・バイ・ミー」など1950年代から70年代にかけての名曲を中心に、軽快な演奏を披露。観客を巻き込んだパフォーマンスで会場を沸かせました。

また、この日のために練習したという「涙そうそう」など日本語の曲も流ちょうに歌い上げ、盛んな拍手を浴びていました。



軽快な演奏を披露するバンドメンバー

### ●老人保健特別会計<sup>専</sup>

歳入歳出それぞれ8,219万円を減額し、予算総額を23億8,987万8千円としました。

### ●国民健康保険特別会計<sup>専</sup>

歳入歳出それぞれ32万7千円を追加し、予算総額を24億3,357万円としました。

### ●介護保険特別会計<sup>専</sup>

歳入歳出それぞれ33万8千円を追加し、予算総額を18億6,064万5千円としました。

### ●下水道事業特別会計<sup>専</sup>

歳入歳出それぞれ143万4千円を減額し、予算総額を5億7,046万8千円としました。

### ●農業集落排水処理施設事業特別会計<sup>専</sup>

歳入歳出それぞれ50万円を減額し、予算総額を1億5,800万4千円としました。

### ●簡易水道事業特別会計<sup>専</sup>

歳入歳出それぞれ79万9千円を追加し、予算総額を7,477万3千円としました。

### ●国民健康保険直診勘定特別会計<sup>専</sup>

歳入歳出それぞれ57万円を減額し、予算総額を1億5,580万3千円としました。

### ▼平成18年度補正予算

#### ●一般会計

倉石温泉の浴槽水からレジオネラ属菌が検出されたことに伴い、休業した入浴施設の再開のため、化学洗浄・滅菌作業および配管等設備の一部改修などの経費として民生費に481万4千円を追加し、財源は基金繰入金を充当しました。これにより、予算総額は歳入歳出88億8,851万円となりました。

# 「子どもあそびの広場」に 五戸高校生ボランティア参加!



子どもたちと触れ合う高校生

「すること」をボランティアとして位置づけた「遊びのボランティア」に若さあふれる五戸高校の生徒10人が登録してくれました。

子どもたちは若いお兄さんお姉さんに大喜び。高校生にとっても、学校生活以外の場で地域にかかわることができ、まさに「地域一体の取り組み」になると期待されます。

子どもたちが、学校生活以外の場で異年齢の子どもたちや地域の人々と触れ合える、心も体も「のびのび」と安心して過ごせる居場所をつくり、地域一体となって子どもたちを育てていこうという「子どもあそびの広場」が昨年度に引き続き、5月24日から町立公民館でスタートしました。



何ができるかな?

毎週水曜日、午後3時30分から町立公民館の児童室をメインに開設していますので、ぜひ見に来てみませんか?

心豊かな子どもたちを多くむ気運を高めていきましょう!

●問い合わせ先・町図書館内 TEL 61-11040 楠田・福田

おめでとうございませ  
人権擁護委員に感謝状



感謝状を手にする沼畑さん(左)と高奥さん

人権擁護委員を務める沼畑清さんと高奥恵さんがこのほど、法務省人権擁護局長感謝状を受賞しました。両名は、長年にわたり町民の人権相談などに当たり、人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献しました。

## ポイ捨て禁止!

むやみにごみを捨てるべからず。バナナの皮でこけるネタは既にお笑いの世界でもウケません。



軽犯罪法第1条27号  
「公共の利益に反してみだりにごみなどを捨てたる者」  
▶ 拘留または科料

# 文芸部のく

## 〈川柳〉

カッコーが早く起きろよ豆まけと  
純白のつつじに眼洗われて  
花植えて安全願う町内会  
よもぎ餅昔の田植えなつかしく  
天祈り後継者らと夢語る  
挨拶で明るい社会心掛け

藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)  
久保田玲子 (菖蒲川)  
沢田 良子 (上市川)  
北野 小雪 (浅水)  
本田 昭雄 (館町)  
純 子 (又重)

## 〈俳句〉

草木皆若葉色増し風そよぐ  
草むらにまんまる浮くやたんぼば毛  
鳥谷部せぬ (ひばり野)  
小 手 毬

## 〈短歌〉

春もみど新緑の匂いブーンとして  
小鳥も啼きし野山にみとれ  
生涯を登り下りの道あゆみ  
今ある幸を祈りおる日々  
あ、したいこもしたいと八十余年  
いまだに思う終戦のころ  
ぜんりよくをだしあうことのうつくしさ  
おしえてくれた小学運動会で  
片足でゲートボール楽しむ強き友  
車椅子にて仲間励まし  
活け替えたグラスの小花清清し  
コーヒータム一人憩いぬ  
鯉上り心うたれし遠く見し  
共に負けずと春風に舞う

橘 ミネ子 (北市川)  
あ さ (中崎)  
田代十志男 (上市川)  
高嶋 春松 (野月)  
瀬川 きゑ (下大町)  
高谷 トヨ (上大町)  
佐々木はるの (中市川)

●皆さんの作品を「文芸部のく」に発表してみませんか。  
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。  
お待ちしております。



### 地域医療科を紹介します

4月から地域医療科に勤務しております主任看護師（ケアマネージャー）の田島栄美子です。目的は、当病院を利用してくださる患者さんに、適切な医療ケアおよびサービスが継続できるように支援することです。

主な業務内容は次のとおりです。

- ・入院中の患者さんとご家族に対しての退院時の支援
- ・看護相談窓口



カンファレンスの様子（中央奥が田島看護師）

### 4・5月の業務内容と件数

業務内容	4月	5月
在宅療養支援・退院調整	31件	78件
患者・家族からの相談	6件	12件
連絡・調整活動	59件	96件
情報提供	1件	14件
ケースカンファレンス	1件	4件
地域ケア会議	2件	2件
計	100件	206件

- ・院外の各施設や関係機関との連携窓口
  - ・外来通院中の患者さんご家族に対しての在宅療養支援
  - ・ケースカンファレンス（打ち合わせ会議）の実施
  - ・地域ケア会議への参加
- 地域の皆様のために役立ちたいと思っておりますので、どうぞご利用ください。
- TEL 61-1200

### ●五戸総合病院医師一覧表（7月）

診療科	職名		医師名		備考
	科長	副院長	科長	副院長	
内科	田口順	新井田修久	矢田部宏一	對馬清人	
循環器	東山明弘		三浦昌人		水曜日の午後
	非常勤		大根田昭		第1・3火曜日
外科	院長		蝦名宣男		(科長)
	医療局長		渡部秀一		
産婦人科	非常勤		高見一弘		
	副院長		井戸川敏彦		
小児科	非常勤		笹野拓也		第2・4金曜日
	科長		三上靖隆		
整形外科	非常勤		(弘前大学)		金曜日・土曜日
	科長		深瀬栄一		(医療技術局長)
脳神経外科	非常勤		藤原貴光		木・金曜日
	科長		白崎理喜		月曜日
耳鼻科	非常勤		袴田真理子		火曜日
	非常勤		袴田真理子		木曜日
皮膚科	非常勤		南場淳司		第2・4金曜日
	非常勤		(東北大学)		木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示しております。※都合により変更になることがあります。

### ★眼科の診療日が変わります

眼科の診療日はこれまで火・水曜日となっていました。大学医局の都合により7月からは毎週木・金曜日に変更になります。

### ●5月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,171 (4,119)	662 (661)	682 (641)	1,035 (951)	465 (411)	698 (670)	1,919 (1,881)	709 (676)	163 (167)
患者数	入院	3,056 (2,870)	308 (311)	265 (299)	9 (28)	48 (52)	0 (0)	399 (549)	397 (336)	0 (0)	4,482 (4,445)
	外来	8,373 (8,410)	1,260 (1,284)	1,367 (1,277)	2,068 (1,955)	775 (703)	1,389 (1,560)	3,748 (3,801)	1,455 (1,450)	351 (355)	20,786 (20,795)
4月からの延患者数	入院	6,022 (5,647)	774 (652)	475 (568)	35 (86)	76 (108)	0 (0)	908 (1,198)	819 (740)	0 (0)	9,109 (8,999)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 ( ) = 昨年度同期

# 平成17年度中山間地域等直接支払交付金「集落協定等の実施状況」公表

## 21集落に 3,589万4,526円 が交付されました。

※五戸町の対象地域は、農林統計上の中山間地域に指定されている地域（大字扇田、大字浅水、大字手倉橋）、過疎法指定地域（旧倉石村地区）になります。

### 1. 直接支払制度とは

農業・農村は、食料を供給するだけでなく、災害防止や安らぎの場など「多面的機能」を担っています。

この中で、中山間地域は、平野部に比べ生活基盤が立ち遅れていることや傾斜地が多く農業生産の条件が不利なことから、過疎化や高齢化が進み、農地などの管理がままならず、「多面的機能」の低下が懸念されています。このため、中山間地域で農地の維持管理活動を実施する場合、生産条件の不利性を直接的に補う「直接支払い」を実施するものです。

### 2. 中山間地域等直接支払交付金の概要等

対象となった 集 落 名	協定者数 (人)	交付対象農用地面積(m <sup>2</sup> )		交 付 金 額 (円)			
		田の急傾斜地 面 積	田の緩傾斜地 面 積		うち集落共同活動 充 当 額	うち農業者への 配 分 額	
野 沢 集 落	21	71,268		71,268	456,115	242,311	213,804
浅水下通り集落	22	75,462		75,462	482,956	242,656	240,300
浅水上通り集落	17	36,600		36,600	234,240	117,940	116,300
上 豊 川 集 落	29	138,793	12,681	126,112	1,020,155	511,655	508,500
関 口 集 落	4	11,799		11,799	75,513	37,913	37,600
手 倉 橋 集 落	11	49,643		49,643	317,713	317,713	0
相 間 野 集 落	3	24,948	24,948		419,126	209,576	209,550
風 原 平 集 落	4	85,127	85,127		1,430,133	715,113	715,020
横 倉 集 落	8	160,671	160,671		2,699,272	1,349,882	1,349,390
沼 沢 集 落	8	65,790	65,790		1,105,272	552,912	552,360
後田内沢集落	41	184,489		184,489	1,180,728	590,908	589,820
谷地中渡集落	8	22,108		22,108	141,491	70,841	70,650
堤 沢 集 落	27	134,508		134,508	860,851	516,511	344,340
前田内沢集落	9	60,224		60,224	385,433	192,843	192,590
大久保沢集落	21	157,725		157,725	1,009,439	693,989	315,450
一ノ坪集落	21	383,643		383,643	3,069,144	1,535,244	1,533,900
第2横倉集落	14	199,193		199,193	1,274,833	637,773	637,060
倉石西部地区集落	343	1,835,874		1,835,874	11,749,585	6,482,385	5,267,200
倉石東部地区集落	250	1,196,455		1,196,455	7,657,310	3,829,850	3,827,460
北 向 集 落	7	17,504		17,504	112,025	67,335	44,690
個 別 協 定	1	10,152	10,152		213,192	0	213,192
計	869	4,921,976	359,369	4,562,607	35,894,526	18,915,350	16,979,176

### 3. 集落協定の取り組み事例紹介（一ノ坪集落協定）

一ノ坪集落は倉石石沢の西部を流れる後藤川沿いに位置し、広大な山林を背景とした山間農業地域です。将来にわたり農地保全、耕作地放棄の防止、そして豊かな農村風景の維持を図るため、水路の維持管理、農道整備、花壇の設置や作業効率化のため共同利用機械・機材の購入を行っています。その他の多面的機能増進活動としては、盆踊り大会や夏祭りなどに積極的に取り組んでいます。



フラワーロードを整備する一ノ坪集落の皆さん

問い合わせ先：役場農林課 TEL 62-2111（内線416）



### 認知症とは？

以前は、「痴呆」とか「ボケ」などと言われていました。もの忘れがひどくなる、昼夜の区別がつかなくなる、自分の居場所がわからない、おもしろが自覚できないなどの症状が現れます。

「脳血管型」「アルツハイマー型」「生理的なもの」

身体的活動性の低下

役割・社会関係の変化(喪失)

#### ◆ こんな人がなりやすい！



#### ◆ 認知症予防



- ・身体活動は認知症の発生率を低下させる。
- ・ウォーキングを行っている人は、認知症になりにくい。
- ・余暇活動を行っている人は、認知症になりにくい。
- ・3つ以上の余暇活動を行っている人は、ほとんど認知症にならない。

(集団で行う余暇活動)



(集団で楽しむ)

仲間といっしょに身体を動かす 余暇活動がもっとも効果的

- ☆老人クラブでゲートボールなどを楽しむ
- ☆地域や仲間で行っている「健康体操」「ラジオ体操」「太極拳」その他の「身体を動かすもの」

## 外出支援サービス事業

お知らせ

#### 【内容】

移送用車両（リフト付き車両およびストレッチャー装着ワゴン車など）により、利用者の居宅と医療機関などの間を移送する事業です。

#### 【対象】

町内に住所を有し居住している方で、おおむね60歳以上の高齢者であって、歩行が不能なため一般の交通機関を利用することが困難な方

#### 【利用者負担額】

利用時間	負担額
30分以内	500円
30分を経過1時間未満	1,000円
1時間以後30分経過ごとに加算	500円

※駐車料などの費用は、利用者などの負担

#### 【利用区域】

三八管内および隣接市町

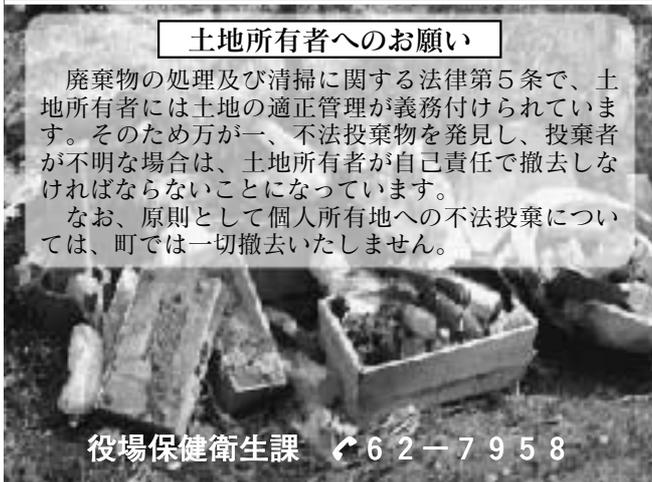
## 不法投棄は犯罪です！

不法投棄をしない、させない環境づくりを私たちの町からはじめましょう

#### 土地所有者へのお願い

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条で、土地所有者には土地の適正管理が義務付けられています。そのため万が一、不法投棄物を発見し、投棄者が不明な場合は、土地所有者が自己責任で撤去しなければならないことになっています。

なお、原則として個人所有地への不法投棄については、町では一切撤去いたしません。



役場保健衛生課 ☎62-7958

## このへ夏まつり

期 日 7月29日(土)、30日(日)

場 所 ひばり野公園

☆イベント広場 (29日14:00～ ※雨天中止)  
バーベキューコーナー、バンド生演奏、出店など

☆花火大会 (29日19:00～ ※雨天30日)

メッセージ付き「おもいで花火」  
1口1万円で受付中 7月7日(金)まで

☆みちのく少年サッカー大会(29日、30日 9:00～)

このへ夏まつり実行委員会事務局  
(五戸町観光協会内) ☎62-7155

# 情報ステーション



## 三戸郡福祉事務組合 職員募集

### 職種および採用予定人員

知的障がい者施設などの支援職員 3人程度

### 身分

地方公務員

### 受験資格

・昭和53年4月2日から昭和60年4月1日生まれの高卒業程度の学力を有する方  
・社会福祉士、介護福祉士または社会福祉主事任用資格のうち、いずれかの資格を有する方(取得見込み含む)

### 申し込み期間

平成18年7月10日(月)から

8月1日(火)まで

### 第1次試験日

平成18年9月17日(日)

### 申し込み方法

申し込み用紙、卒業(見込み)証明書、成績証明書、資格取得(見込み)証明書を組合事務局まで持参または郵送してください。(当日消印有効)

※申し込み用紙は組合事務局で配布します。郵送での用紙請求は、返信先を明記し

1200円切手を貼った封筒(A4サイズ用)を同封し、「職員募集用紙請求」と朱書きの上、7月20日(木)必着で送付してください。

### 問い合わせ先

大字倉石中市字小渡88-2  
三戸郡福祉事務組合事務局  
TEL 77-33311

## 八景橋通行止めのお知らせ

県では、八景橋(一般県道五戸六戸線)の老朽化に伴い、旧橋を撤去し、橋を架け替える工事を実施します。このため八景橋を含めた県道1200m区間が終日通行止めになります。

周辺住民の方々には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご協力よろしくお願ひします。

### 通行止め予定期間

平成18年7月中旬から  
平成19年3月31日まで

### 迂回路

町道狐森西ノ沢線または国道4号をご利用ください。

### 問い合わせ先

三八地域県民局地域整備部  
道路整備課  
TEL 27-51111

## 海外派遣研修生募集

### 対象者

次の3つの条件を満たす方  
・大学、短大、専門学校に在学中で五戸町出身の方  
・健康で海外での生活および研究、調査活動のできる方  
・外国語の基礎知識を有する方

### 研修先

### 研修期間

英国を含む諸外国  
おおむね3週間

### 補助金

50万円

### 問い合わせ先

教育委員会学務課  
TEL 62-21111内線511

## 平成18年度五戸町成人式 実行委員募集

今年度成人式を迎える皆さん、自分たちの成人式を自分たちで企画・運営してみませんか。五戸町成人式が実行委員会です。やる気のある新成人を募集します。

### 申し込み先

教育委員会社会教育課  
TEL 62-21111内線524

## 「青森のスギ木づかい 住宅推進事業」の募集 について

県産材住宅に最高20万円助成  
県では、県産材を積極的に利用することが、林業・木材産業を活性化し、健全な森林をはぐくむことにつながる。ことから、県産材を多用するなど一定の要件を満たす住宅の建築に対し、最高で20万円を助成する事業を実施します。

### 主要要件

・平成18年4月1日以降に着工する新築住宅  
・認証された県産材をおおむね70%以上使用し、かつ、県産スギ乾燥材をおおむね30%以上使用すること  
・県内に事務所を置く製材所、建築士および大工、工務店によって建築と施行管理がなされること

### 申し込み期限

平成18年7月31日(月)

### 問い合わせ先

三八地域県民局地域農林水産部 林業振興課  
TEL 27-51111内線233  
FAX 23-2801

## 自衛官募集

### ●募集種目

予備自衛官補

### ●受験資格

- ・一般18歳以上34歳未満の者
- ・技能18歳以上で技能に応じた53～55歳未満の者

### ●申し込み期間

平成18年7月18日(火)から  
10月13日(金)まで

### ●第1次試験日

平成18年10月21日(土)から  
23日(月)のいずれか1日を  
指定します。

### ●問い合わせ・申し込み先

自衛隊八戸募集事務所  
TEL 45-11920

## 消防職員募集

### ●採用予定人員

- ・初級(短大・高卒)11人程度
- ・中級(大学卒) 4人程度

### ●申し込み期間

平成18年8月1日(火)から  
8月18日(金)まで

### ●試験日

平成18年9月17日(日)

### ●問い合わせ先

八戸消防本部 総務課  
TEL 44-21132

## 第2回フォトコンテスト 「私の好きな五戸町」

まちづくり G-Five Doorで  
は、「私の好きな五戸町」を  
テーマにフォトコンテストを  
開催します。あなたの好きな  
五戸町の姿を写真でお送りく  
ださい。作品は産業と文化ま

つりで展示し、来場者の投票  
も参考にして審査を行います。  
後の町のPRに活用します。

五戸町民であれば誰でも応  
募できますので、たくさんの方  
の応募をお待ちしております。

### ●申し込み期間

平成18年7月3日(月)から  
9月29日(金)まで

### ●サイズ

2L判

### ●申し込み方法

応募票に必要な事項を記入の  
上、教育委員会社会教育課  
(倉石分庁舎または町立公  
民館窓口へ持参ください。

※開催要項と応募票は、社会  
教育課、町立公民館にあり  
ます。

### ●問い合わせ先

教育委員会社会教育課  
TEL 62-7965 藤田

## 平成19年歌会始作品募集

宮内庁は、平成19年歌会始  
のお題を「月」と定め、詠進  
要項を発表しました。

### ●作品の条件

- ・「月」の字句を詠み込んだ  
自作の短歌(未発表に限る)
- ・一人一首
- ・半紙に毛筆で自筆が原則で  
す。半紙を横長に用い、右  
半分にお題と短歌、左半分  
に郵便番号、住所、電話番  
号、氏名(本名、ふりがな)、  
生年月日、職業を縦書きで  
書いてください。

### ●申し込み期限

※身体障がいなどの方は、代  
筆(墨書)、パソコンなどで  
印字、または点字でもかま  
いません。その場合、理由  
(代筆の場合は代筆者の住  
所氏名も)を別紙に記入し  
添えてください。

### ●申し込み期限

平成18年9月30日(土)

### ●問い合わせ・申し込み先

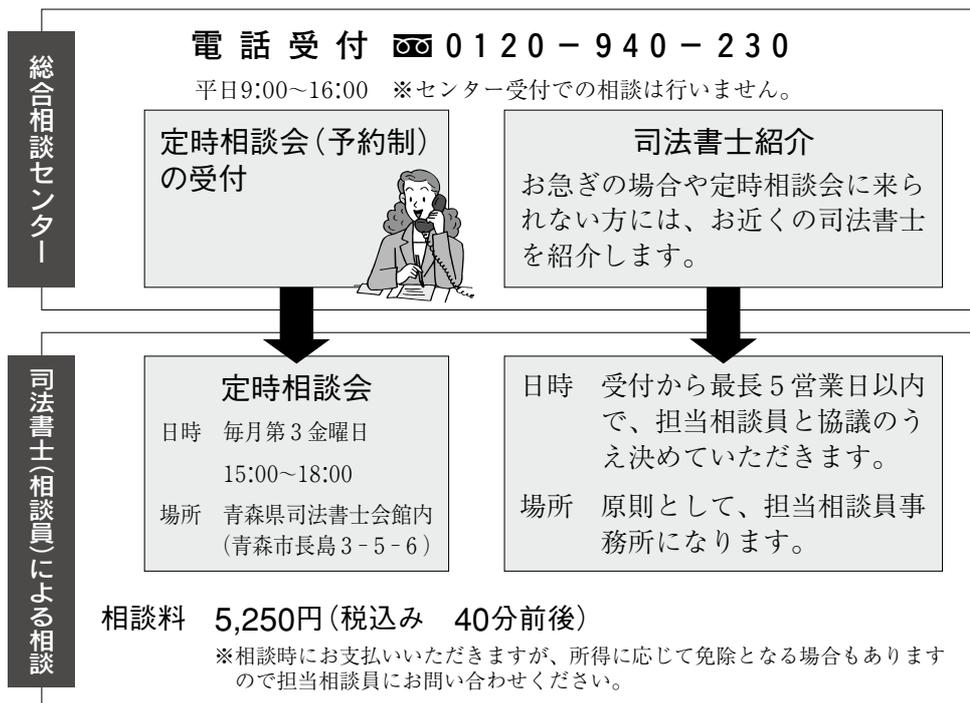
〒100-8111  
宮内庁

※封筒に「詠進歌」と書き添  
えてください。

### ●問い合わせ先

URL <http://www.kunaicho.go.jp>

## ～相談の流れ～



## 青森県司法書士会総合相談センターをご利用ください

当センターは、従来の青森  
県司法書士会による相談窓口  
を一本化したもので、①当セ  
ンターでの相談会を予約、ま  
たは②相談者のお近くの司法  
書士を相談内容に応じて紹介

### ●相談内容

多重債務問題、民事紛争、  
相続、成年後見、不動産登  
記、会社登記など

## 農地の買受人募集

大字倉石又重字下上下下 19

畑 1、238㎡

### ●農地の条件

ニンニク作付中のため、農地の引き渡しは収穫後の8月上旬になります。

### ●申し込み期限

平成18年7月21日(金)

### ●問い合わせ・申し込み先

農業委員会事務局  
TEL62-2111内線431

## 労働安全衛生法に基づく各種免許の出張特別試験

### ●試験の種類

ボイラー技士(1級・2級)、ボイラー整備士、クレーン・デリック運転士(クレーン限定)、移動式クレーン運転士、発破技士、衛生管理者(第1種・第2種)、エックス線作業主任者、潜水士

### ●申し込み期間

平成18年7月24日(月)から7月28日(金)まで

### ●試験日

平成18年9月10日(日)

### ●試験会場

青森市

### ●問い合わせ先

東北安全衛生技術センター  
TEL0223-23-3181

## 労災保険のこと

### 何でもご相談ください

(財)労災年金福祉協会では、労災の年金や介護、生活問題など補償全般に関する事、仕事の疲れからくる健康や精神的な悩み、過労死などの相談に応じています。秘密は厳守、相談料は無料です。

### ●問い合わせ先

(財)労災年金福祉協会  
青森労災年金相談所  
TEL017-734-7571

## 交通遺児育英会 奨学生募集

(財)交通遺児育英会では、保護者が交通事故で死亡したり、重い後遺障がいて働けないために修学が困難な高校生以上の生徒・学生に奨学金を無利子で貸与しています。応募資格など詳細は、左記へ問い合わせください。

### ●問い合わせ先

(財)交通遺児育英会  
TEL0120-521286

## ご相談ください

### 自動車保険請求のこと

(社)日本損害保険協会では、全国に「自動車保険請求相談センター」を設置し、自賠責および任意保険の請求について、一切無料で相談に応じています。

### ●電話相談

月々金曜日(祝日除く)  
午前9時から正午  
午後1時から5時

### ●弁護士相談

毎月第4水曜日  
午後1時から4時

### ●問い合わせ先

(社)日本損害保険協会青森自動車保険請求相談センター  
TEL017-722-1025

五戸町スポーツクラブのHPが開設されました  
<http://www.gonohe-sports-club.com>

たくさんのアクセス  
お待ちしております!

(財)五戸町スポーツ振興公社  
TEL62-2301

## 県税

### 個人事業税について

個人事業税は、一定の事業を行う個人に対し、原則として前年の所得を基に課税される県の税金です。個人事業税が課税される主な業種と納める額は左の表のとおりです。地域県民局から送付される納税通知書により、原則として8月と11月の2期に分けて納

### ●問い合わせ先

三八地域県民局県税部  
TEL27-5111内線210

次の事業を行っている個人で

- 県内に事務所・事業所がある方
  - 事務所・事業所を設けていない方で住所地在県内の方
- に対して課されます。

事業の種類	納める額
第1種事業 物品販売業、不動産貸付業、駐車場業、運送業、製造業、請負業、旅館業、飲食業、代理業など	課税所得 ×5%
第2種事業 畜産業、水産業、薪炭製造業(主として自家労力を用いて行うものを除く)	×4%
第3種事業 医業、歯科医業、薬剤師業、弁護士業、税理士業、コンサルタント業、デザイン業、理容業、美容業など	×5%
	助産師業、あん摩・マッサージ、指圧・はり・きゅう・柔道整復その他の医業に類する事業、装蹄師業

※ 課税所得 = 前年の収入金額 - 必要経費 - 事業専従者控除 - 各種控除(事業主控除290万円など)

## 7月の行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ  
TEL62-2111 五戸町役場

- 7日(金) 町民サッカー大会開会式  
18:30~ ひばり野公園
- 12日(水) 田ノ草取り唄(踊)  
14:00~ 代官所前
- 15日(土) 町民登山
- 29日(土)・30日(日)  
ごのへ夏まつり
- 25日(火)・27日(木)・8月1日(火)・3日(木)  
夏休み子ども映画会  
13:30~ 町図書館

## 7月の献血

### 健康なあなたと私にできること

- 4日(火)  
9:30~11:20 五戸電子工業(株)  
12:00~13:00 東北メディカル学院  
14:30~16:00 大蔵工業(株)

## 7月の相談

### 相談は無料です

- 11日(火) 行政相談  
13:00~16:00 倉石コミュニティセンター  
13:30~16:00 社会福祉センター
- 25日(火) 行政相談  
13:00~16:00 倉石温泉
- 毎週木曜日  
みんなの保健室(健康相談)  
13:00~15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談  
日程は相談者と調整 TEL017-734-9235

五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

## 夏の交通安全県民運動

7月21日(金)~7月31日(月)

### 運動の重点

1. 子どもと高齢者の交通事故防止
2. 飲酒・暴走運転の根絶
3. 自転車の安全利用の推進

ついで一杯 鈍る判断 待つ地獄



早め点灯運動

7月は18:00



## 「第60回全国レクリエーション大会INあおもり」参加者募集

開催日 平成18年9月16日(土)~9月18日(月・祝)

場所 青森市ほか

対象 レクリエーション、レジャー、余暇開発などに関心のある方

参加費 ○一般2,000円 ○高校・大学生1,000円 ○中学生以下無料

### 内容

- 総合開会式(16日 ばるるプラザ青森)
- 交歓の夕べ(16日 青森国際ホテル)
- 研究フォーラム(17~18日 アスパム、ばるるプラザ青森、八甲田丸ほか)
- 種目別全国交流大会(16~18日 青い森アリーナ、青森市民体育館ほか)



タッチラグビー、オートキャンプ、パドルテニス、フォークダンス、日本舞踊、3B体操、インディアカ、スポーツチャンバラ、ユニカール、レクリエーションダンス、ベタンク、ウォーキング、フライングディスク、ドッジボール

その他、三内丸山遺跡縄文植物観察ウォーキング、県立美術館シャガール展の鑑賞ツアー、ねぶたハネト体験、津軽三味線体験など「青森らしさ」にこだわった数々の行事を企画しています!

### 問い合わせ先

第60回全国レクリエーション大会INあおもり準備委員会  
TEL・FAX 017-766-0810

## 7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

八戸地区保護司会

## 住民健康診査について

今年度から住民健康診査の申し込み票を送付いたしません。地区の保健協力員が、役場保健衛生課に直接電話でお申し込みください。

年1回、誕生月に検診を受けましょう

役場保健衛生課 TEL 62-7958

# 郷土探訪

「村まつり 今と昔⑤浅水」

奥州街道の宿場街として栄えてきた浅水は、純農村地帯でもある。村社として知られる浅水八幡宮は毎年九月十五日、例祭で賑わっている。

天保十年（一八三九年）京都の石清水八幡宮から遷座させ、河内上城主宗次の奉納した鏡をご神体として祭り、浅水全体を山止めして大祭を行ってきた。

明治には、明治天皇が休まれた石田忠八宅の広い庭で、旧盆になると盆踊りが賑やかに行われ、踊りの輪が二重、三重にもできたという。大正末期から昭和にかけて「ナニヤヤドヤラ」のほかに「浅水まさよ子の歌」も出てきた。「天間のみよ子の歌」と似ているので調査してみた。



浅水八幡宮に参拝する町民

「五戸民謡歌集」（昭和四十六年発行）の盆踊りの歌詞にもあった実話であり、一部仮名にしたい。

明治末期、仙台のあるお医者様が移ってきた。事情があつて浅水に来たが、五戸地方は赤痢やチフスの伝染病が流行して大騒ぎ。しかし、診たてがよく、お医者様の治療によつてよく治つた。

そのお医者様とある宿屋の女将の間に生まれたのがまさよ子だった。

よ子だった。しかし、世間の風当たりも強く、戸籍上は中村まさよ子として小学校に入学した。

お医者様は、石田忠八の稲荷様に寝起きして営業を続けていた。赤痢の名医といわれ、三本木、五戸、三戸からも薬をもらいにきた。

まさよ子は、紅バラのように気品の高い娘に成長した。同級生の西館一が趣味の作詞作曲、踊りの振り付けをしてこの歌を作つた。

ナドッコイシヨ  
浅水まさよ子のバラの花  
ホンサヨイヨイ

今では、盆踊りの振り付けを知っている人は、田ノ草取り踊りを練習しているお婆さんだけではないかという。まさよ子は、学校を終えた後、朝鮮半島から中国、台湾へと転居。外国で終戦を迎えた。その後、親しい村民が旅費を送つて浅水に招き、この地で生活していたが、縁あつて三本木の方に嫁いだ。この歌がテレビの「のど自



韋駄天祭のかご屋の行列

慢」で流れたのは二十五年前のこと。上大町の田村又次郎がまさよ子の歌を踊つたところ、ゲストの村田英雄も一緒に踊つて大喝采を受けている。

戦後は、神輿や山車が参加して、集落総出の豊作祈願をし、夕方は相撲大会、夜は盆踊りが行われた。山車は、リヤカーに乗つた生き人形から、馬車に乗つた山車に替わり、二十年以上前は大きな山車二台が運行された。

しかし、畑作の多忙や人口の減少などから、昔の賑やかさは消えかかっている。その後、平成七年秋から奥州街道韋駄天祭が行われた。呼び物

は時代物の仮装行列で、かくし芸も披露。盛んな拍手と笑いが会場を包んだ。高山峠展望台までの散策もあつて賑わつたが、経済的な事情から平成十六年度で中止された。

五戸町文化財審議委員長  
三浦 榮一

## あたたかい善意

五戸町連合婦人会（鳥谷部富子会長）は、父の日を記念し、三浦町長、鳥谷部助役、久保助役、高橋教育長にシャツをプレゼントしました。

7月の納期	
納期限 7月31日	
固定資産税	第2期
国民健康保険税	第1期
介護保険料	第1期

町の人口	
(前月対比)	
男 10,102人	(-18)
女 10,840人	(-4)
総人口20,942人	(-22)
世帯数 6,909世帯	(+1)
平成18年6月1日現在	